

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年2月5日

事業所名 こども生活館おひさま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			前回の改善点であった玄関の上がり框が高い点を改善致しました。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		事業計画や支援計画などもPDCAサイクルの流れで行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		すぐ対応できるようにしています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後行っていく予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部・内部研修に積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		ニーズや課題を客観的に分析したうえで個別支援計画の作成を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		チームで話し合いを行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		見通しを持つために意図的に固定している部分もあります。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		長期休暇にしかできない事を取り入れています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		必要に応じて個別活動も実施しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		活動の流れ、ねらい、個別のねらいなどを確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		振り返りを行い、次につなげるようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		必ず記録をしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性の判断をしています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○		自立支援と日常生活の充実のための活動と創作活動・地域交流の機会の提供・余暇活動など子どもたちの3年後5年後10年後を見据えた支援を行っています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者や児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		必要に応じて行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		現在はいませんが、必要に応じて対応することもできます。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		直接情報をいただくこともあります。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		行っています。特にご本人ががんばってこられたこと、できる事、得意なこと、配慮すればできること等をお伝えします。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		センターで行われる研修等にも参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		法人のお祭りや餅つき会などに来られた方や公園などで自然な形で交流する機会を設けています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		対象になっておりませんが情報を得、参考にしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時のやり取りや電話や連絡帳、面談などでのやり取りを行っています。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		家族会で保護者研修会を行ったり、ペアレントプログラムを行っています。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時、変更時等に行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		いつでも対応できるようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		家族会を年2回開催しております。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		すぐ対応できるようにしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		お便りを毎月発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		十分注意して取り扱いをさせていただいています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			法人のイベント11/23秋祭りや12/28餅つき会等に地域住民を招待する行事を行っています。事業所独自には地域の方とのあいさつ交流や子ども110番の家なども行っており、今後更なる検討をしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルがあり、家族会等で周知を行っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年2回の消防立ち合いの他にも毎月行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に研修をしています。お一人おひとりの意思を尊重する取り組みをしています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		必要な規定は定めているが、対象児がないため計画に記載していない。説明は定期的に行っています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーがある場合は医師の指示書をいただいています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		共有し、検証を行っています。	